

CONTENTS

1. 第183回理事会開催・・・・・・・・・・・・・・・・・・1
2. 「経済産業省こどもデー」へ参加・・・・・・・・・・2
3. イノベーション人材育成研修の開催・・・・・・・・・・2
4. 第46回ホームソーイング小・中・高校生作品コンクール・・・・・・・・3

1. 第183回理事会開催

〔2025年10月10日（金）14：30～、ホテルグランヴィア大阪〕

第183回理事会を開催し、下記の議案について審議があり、原案通り承認・可決されました。
また、ご来賓として経済産業省 製造産業局 産業機械課 瀬野 容章課長補佐のご臨席を賜り、
「最近の政策動向」についてご説明いただきました。

議題1. 2025年度上期事業概要について

議題2. 2025年度下期の事業について（案）

議題3. 工業会の構造改革について

議題4. 生産管理コネクテッドについて

議題5. 業務執行理事（専務理事）欠員に伴う取扱いについて（案）

議題6. イノベーション人材育成研修について

議題7. 今後の会議・行事スケジュールについて



美馬会長

今後の主な行事等は以下のとおりです。

日程・場所	会議・行事名等	議題 他
2026年1月21日（水） 日本工業倶楽部	正副会長会議 11：30～13：00	①2025年度予算執行状況について ②2026年度予算について ③第46回ホームソーイング小・中・高校生作品コンクールについて 他
	2026年新年賀詞交歓会 13：30～15：00	①新年賀詞交歓会
2026年3月25日（水） 東京国際フォーラム	正副会長会議 10：00～12：00	①第184回理事会の審議事項、報告事項 他
	第184回理事会 12：30～13：45	①2025年度事業報告書及び収支決算見込みについて ②2026年度事業計画（案）及び収支予算（案）について 他
	第46回ホームソーイング 小・中・高校生作品コンクール 表彰式 14：00～16：30	①入選作品表彰式

2026年5月	第185回理事会(書面審議)	①2025年度事業報告、決算報告について ②2026年度事業計画(案)、収支予算(案)について ③第57回定時総会の開催 他
2026年6月11日(木) 日本工業倶楽部	正副会長会議 12:00~14:20	①第57回定時総会の審議・報告事項について
	第57回定時総会 14:30~16:30	①2025年度事業報告・決算報告について ②2026年度事業計画(案)、収支予算(案)について 他
	第57回定時総会後懇親会 17:00~18:30	①定時総会後の懇親会

2. 「経済産業省こどもデー」へ参加

文部科学省をはじめとした府省庁等が連携して毎年行われる「こども霞が関見学デー」は、所管の業務説明や関連業務の展示等を行うことにより、夏休み期間中に子供たちに広く社会を知ってもらうこと、政府の施策に対する理解を深めてもらうこと、活動参加を通じて親子の触れ合いを深めてもらうことを目的とした取組です。

経済産業省では今年も「こども霞が関見学デー」に合わせて8月に「経済産業省こどもデー」を開催しました。当工業会もこれに参加し、産業機械課のご指導、ご協力を頂き、家庭用ミシンを使ったソーイングの普及促進活動を実施しました。

概要は以下の通りです。

日 時：2025年8月6日(水)～7日(木) 10:00～16:00

ブ ー ス：経済産業省 本館17階 会議室

参加会員：(株)ジャノメ、JUKI(株)、(株)ハッピージャパン、ブラザー工業(株)

内 容：家庭用ミシン会員4社の協力によるソーイング体験(ビニール生地を使って推し活ポーチ製作)を実施しました。参加会員4社から提供されたミシンを使用し、1時間1コマで1日5回行い、2日間で小中学生80名の参加がありました。参加した子どもたちは各社のアテンダーによる指導のもと、とても楽しそうに体験していました。



3. イノベーション人材育成研修の開催

昨年度に続き、今年度も「イノベーション人材育成研修」を開催しました。参加者は6社13名でした。概要は以下の通りです。

日 時/場 所：①2025年8月20日(水) 13:00～15:50(オンライン)

日本縫製機械工業会 会議室

②2025年8月22日(金) 13:00～16:40(対面形式)

航空会館ビジネスフォーラム

内 容：2日間の日程で開催し、講師を招いた講演(オンライン)と課題を基にグループ討議(対面方式)を行い、次世代を担う方々の考えを聞き自己研鑽を図るとともに、コミュニケーション能力向上を目指す目的で行われました。

1日目は、講師 佐久田 博司氏（青山学院大学名誉教授）を招いて、講演「VR／メタバースの現状とこれらを製造現場等で活用している事例について」での説明後、仮想環境の中でコミュニケーションを図ることを実体験することで活用法を学びました。

2日目は、3グループに分かれて検討課題についてデータに基づく課題解決に向けた提案を検討しました。検討課題は3つ（①工場の困っている点を挙げて解決策を探る、②課題解決にはどんなツールが必要か、③VRに何を期待し何が出来ないか）の中から1つを選択し、グループ討議後、各々発表を行いました。



4. 第46回ホームソーイング小・中・高校生作品コンクールについて

全国の小・中・高校生を対象とした第46回ホームソーイング小・中・高校生作品コンクールの作品募集は10月31日（金）が締切です。連日、多くの作品が寄せられており、関係各位のご協力に厚く感謝いたします。今後は12月に第一次、第二次審査委員会を開催し、入選作品を決定します。

入選作品表彰式は、2026年3月25日（水）、14時より東京国際フォーラム（東京都千代田区丸の内）で開催する予定です。



編集後記

朝晩の気温も下がってきましたので、少しずつ秋の気配を感じるようになってきましたが、皆様はいかがお過ごしでしょうか。

さて、関西地方では大阪・関西万博の開催期間中に、滋賀県で国民スポーツ大会（国スポ）が開催されていました。

大会の愛称は、「わた SHIGA 輝（かがや）く国スポ、障スポ」でした。各都道府県の代表として出場された選手の皆様が、大会の愛称のとおり輝ける活躍が残せた大会になったのではないかと思います。秋はスポーツの秋、文化・芸術の秋ともいわれております。何か輝けるものが自分の中にも見出さればと、思うばかりです。（E. M）

JASMA 会報

Vol.22 No.3 2025年10月14日

一般社団法人日本縫製機械工業会

発行責任者：内藤 智

〒105-0004

東京都港区新橋5-25-3 第2一松ビル2階

Tel. 03-6435-8190 Fax. 03-6435-8192

URL <https://jasma.or.jp>

e-mail info@jasma.or.jp

JASMA会報は、発行後、当工業会ホームページに掲載しております。